

2025 謹賀新年



うらら

第
225
号

令和7年1月10日

本年もよろしくお願ひ申し上げます

あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

インフルエンザ、新型コロナウイルス感染の影響の中、皆さま方には面会制限など感染拡大防止にご理解、ご協力をいただき心より感謝申し上げます。

さて一年の始まりは一月一日が一般的ですが、旧暦では「立春」が一年の始まりとされており、その前日を節分と呼んでいます。今年のカレンダーを見るとあることに気がきました。立春が2月3日、節分は2月2日となっています。節分はいつも2月3日だとばかり思っていたが、旧暦では太陽の動きに基づいた暦であり、年によって変わってくるようです。福山市新市町にある吉備津神社では本殿（国指定重要文化財）において、節分祭の後、全国でも珍しい「ほら吹き神事」として親しまれている放談祭が行われます。同神事は、鎌倉時代から行われていたとされ、今でも大きな焚火を囲んで、奇想天外な話に洒落を交えながら披露されます。保存会のメンバーが一年かけて用意したネタで参拝者を笑わせるそうです。皆様も初笑いに、出掛けられてはいかがでしょうか。

昔から「笑いは百薬の長」「一笑一若（一度笑うと、一つ若返る）」など言われますが、笑うことで免疫力が高まり病気の予防や改善に役立つと科学的にも証明されています。ディア・レスト福山では、入社時に「笑顔は無償で出来るサービスである。出勤時には鏡の前で笑顔を確認しましょう。」と教えています。職員の笑顔で入居者皆様に安心して、心身共に健やかに過ごしていただけるよう、「臥龍蛇の勢い」で職員一同、心を一つにして取り組んで参ります。

本年が皆様にとりまして健康で実り多き一年となりますことを心よりお祈り申し上げます。

生活相談員 黒田恵利香



ケアホーム

ディア・レスト福山

〒720-1132

福山市駅家町倉光 148

TEL 084-977-0880

【ホームページ】

<http://www.dearrest.net.fukuyama>



明けましておめでとうございます。

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

平素は弊社ディア・レストグループの運営に、皆様方の深いご理解とご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。本年も、引き続き皆様方のご理解ご協力を賜りますよう、何卒、よろしくお願い申し上げます。

昨年は、1月1日の午後に、石川県能登地方を震源とする震度7を観測した地震が発生し、多くの方が犠牲（死者400人超）にられました。あらためてご冥福をお祈りいたします。円安による建築資材の高騰や建設業の深刻な人手不足により、被災を受けた地域の復興は計画よりも大幅に遅れました。その復興途上のさなか、この地域に記録的な豪雨が発生したことにより、さらに甚大な被害に見舞われました。

また、南海トラフ地震の臨時情報が初めて発表され、震度6強を観測した日向灘沖地震は、大雨雷雨のさなかに発生しました。たまたま私は出張で、大隅地域（震度5強を観測した地域）にいて、大雨雷雨の中、携帯電話のけたたましい地震警報を受け何とも言えない恐怖を感じました。

頻発して起こる地震、そして温暖化、異常気象により、このようにダブル災害を受ける可能性は、どこにでもあり得ると思います。また、猛暑で夏の平均気温が過去最高タイとなったと発表されました。平均気温は前年（2023年）と同じですが、9〜10月の暑さが目立ち、体感としては昨年の方が暑かったように思われます。11月も前年以上に異例の暑さが続き、都市部では冬眠しない熊の出没事例が相次ぎ、多くの被害者が出ました。

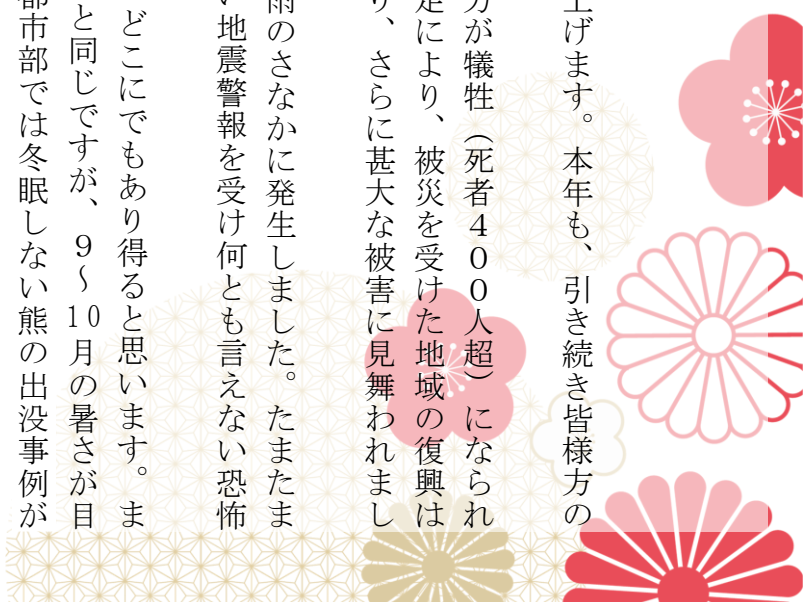
JCLP（日本気候リーダーズ・パートナーシップ）が、「人間は暑さにゆるい。#だから1.5度」を発信しました。世界の平均気温上昇を、産業革命前と比べて1.5℃に抑えるためのスローガンです。「暑さの問題を、みんな誰かがやってくれると思っています。でも、温室効果ガスの削減は、そんなゆるい問題じゃない。暑い。それだけで世界は変わってしまうから。」

気候変動は他人事ではなく自分事。未来のために、企業として、このストーリーのつぶやきに賛同したいと思っております。

今年、いよいよ5人に1人が75歳以上（団塊の世代）の後期高齢者となり、医療や介護などの社会保障給付費が増大する「2025年問題」に直面します。

コロナ禍で結婚や出産を控える人が増えたことも拍車をかけ、一昨年、厚生労働省が推計をしたとおり、1年間の出生者数が初めて70万人を割る公算が大きくなったと発表されました。そして就業者数に占める65歳以上の割合は、昨年を上回り9年連続して増加し過去最多になると推計されております。

他方、「働くシニアの年金減緩和」という名目で、高齢者の働き控えを是正し人材不足対策につなげる案として、厚生労働省は一定の収入がある高齢者の厚生年金を減らす在宅老齢年金の制度を見直すと社会保障審議会に提案しました。

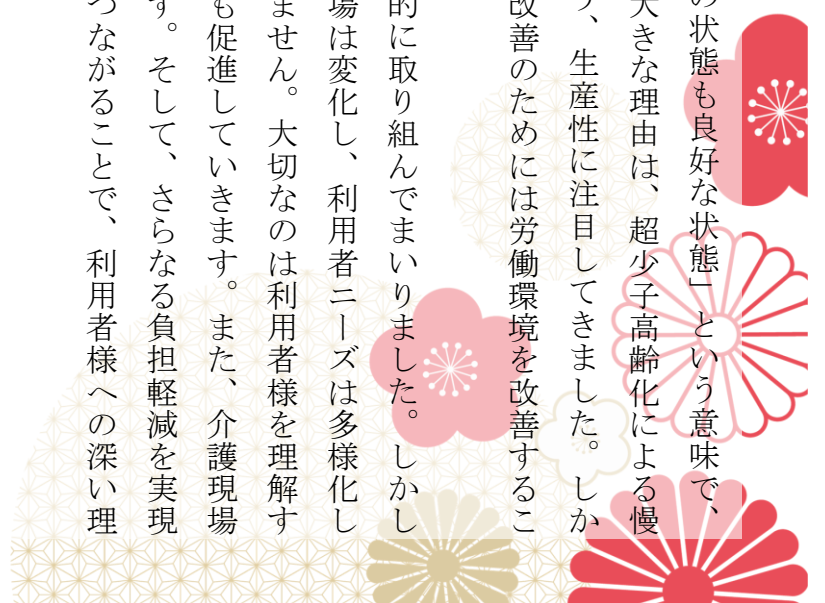


ウェルビーイングという言葉がございます。WHOの定義は「体だけではなく精神の状態や社会の状態も良好な状態」という意味で、元々、社会福祉の言葉でしたが、昨今、ビジネスの世界でも注目されるようになってきました。その大きな理由は、超少子高齢化による慢性的な労働力不足です。これまで企業では、労働力不足のため少ない人員でも成果を上げられるよう、生産性に注目してきました。しかし、いくら職員を雇用しても、すぐ辞めてしまうような職場環境ではそれも難しいですね。人材不足改善のためには労働環境を改善することが必要であります。働きやすい職場環境であることこそが人材定着につながると 생각합니다。

弊社グループでは、介護職員の負担軽減のために介護ソフトを導入し、他にもICT化などに積極的に取り組んでまいりました。しかし団塊の世代が後期高齢者となり、時代とともに趣味趣向も変わり、またコロナ禍で取り巻く環境や市場は変化し、利用者ニーズは多様化しております。それに対応するためには、利用者様のポートフォリオを理解するだけでは十分ではありません。大切なのは利用者様を理解することだと思います。介護ソフトを改めてニーズに応えられるようにカスタマイズし、ICT化なども促進していきます。また、介護現場での遠隔診療の可能性を協力医療機関にもご協力していただき、協議を重ね早期導入を検討いたします。そして、さらなる負担軽減を実現することにより、介護職員が利用者様とより向き合い寄り添うことができ、良好な信頼関係の向上につながること、利用者様への深い理解へとつながることと思います。

ちなみに昨年、医療・保健・公衆衛生等の権威が集い、「超高齢社会の課題を解決する国際会議」が開催されました。今年、2025年問題に直面します。しかし既にこの会議では、団塊ジュニアの世代も高齢者世代となり、日本の高齢者人口がピークに達する2040年代の状況を見据えながら、高齢者が抱える問題への直接的アプローチだけではなく、全世代の生活の質の向上に向けた取り組みと、それを支える社会・経済のイノベーションの必要性、そして少子化への取り組みや全世代の視点から超高齢社会が抱える諸問題の解決への道筋が議論されました。

さて、一昨年の5月に新型コロナウイルスが5類に移行しました。既に終息したかのように何ら予防することもなく、全国的に人の往来もかなり増大し、また、外国人観光客の数は2019年を超え過去最多となりました。コロナ禍によるインフルエンザへの免疫力の低下や（にも拘らず一般企業でのワクチンの接種は少ない）感染力が強い新型コロナウイルスの新変異株「K.P.3」により、特に急速に寒くなってきた12月からは、インフルエンザと新型コロナウイルスが同時に猛威を振るっております。



昨年、第11回を迎えたF.T感染症会議が「危機に強い社会をつくる」をテーマに開催されました。有事を見据え平時の備えを強化し、次なるパンデミックに備え具体的イメージを共有しなければならぬと提言されました。

新型コロナは「終息」ではなく「収束」したのであって、次なるパンデミックが、いつなるとき起こるか分かりません。ウィズコロナという精神で予防するという意識を忘れてはならないし重要であると思います。引き続き、職員の皆様にはエッセンシャルワーカーとして、利用者様の安心安全のために協力・理解を、そしてご家族を始め関係者の皆様には、ご理解、ご協力、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

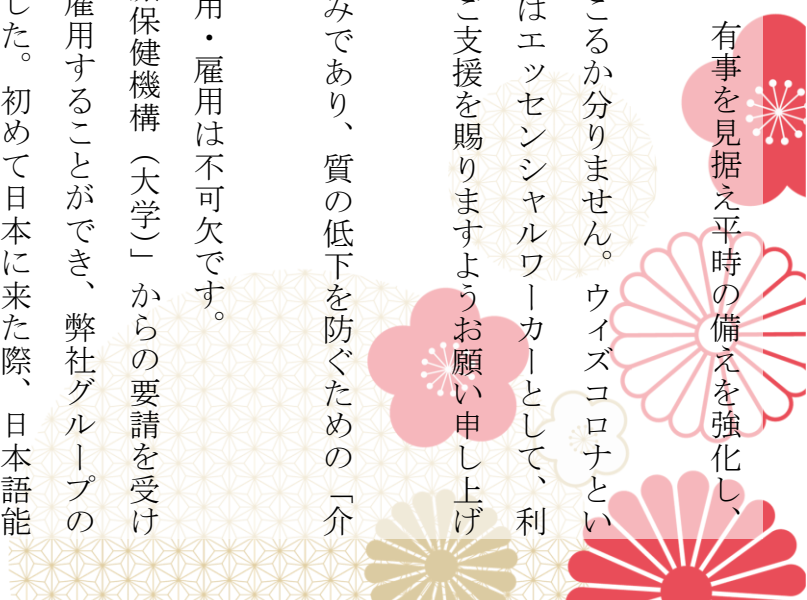
外国人雇用の新制度「育成就労制度」が3年後を目途に施行されます。制度上の課題や問題が山積みであり、質の低下を防ぐための「介護における固有要件」も現状では明示されておりません。

昨年、外国人材の来日は高水準で推移し過去最多となりました。いずれにせよ外国人介護人材の採用・雇用は不可欠です。

昨年、弊社グループでは、これまでの実績と経験を活かし、インドネシアのポルテクス「国立医療保健機構（大学）」からの要請を受けて、現役看護学生をインターンシップで受け入れました。また、昨年も約20名の外国人介護人材を雇用することができ、弊社グループの外国人介護人材は60名以上となりました。そして念願であった外国人介護福祉士の誕生が実現しました。初めて日本に來た際、日本語能力試験N4レベルであった介護技能実習生の合格は、本当に喜ばしい限りです。今後は、さらに育成強化をしてまいります。外国人介護人材のスキルアップを目標に、採用・雇用・定着・育成できる仕組みを構築していく所存です。

話題は変わりますが、昨年の出来事の中でも特筆すべきことが、スポーツ界にございました。またまた大谷翔平選手の活躍です。メジャー史上初の「50本塁打、50盗塁」の達成です。本塁打王と打点王の2冠に加え、MVPにも選出され圧倒的な輝きを放ちました。そして日本は夏季五輪パリ大会で過去最多となるメダル45個を獲得し、日本中に勇気と感動を与えてくれました。

広島では、昨年2月に念願であった本格的なサッカースタジアム「EDION PEACE WING HIROSHIMA」がオープンしました。クラブパートナー企業の代表として、こけら落としにご招待を受けたのですが、新スタジアムにおいて、弊社グループの看板を掲げさせていただき感無量でございました。



H i r o s h i m aの活性化のために、広島プロスポーツ振興の一助として、そしてグループ全職員が少しでも誇りが持てるようになれば幸いです。

また、2026年に誕生するBリーグプレミアへの参入を目指す「広島ドラゴンフライズ」の法人会員となり、年間指定席も取得しました。

広島はスポーツ王国と以前から言われております。今年、カープ・サンフレッチェ・ドラゴンフライズの3チームが同時優勝してくれることを心から祈念しております。

昨年10月に、被爆都市H i r o s h i m aにとって、とてもサプライズで、誇れるニュースがございました。2024年のノーベル平和賞を、被爆者団体の全国組織「日本原水爆被害者団体協議会（被団協）」に授与されると発表されました（12月に授与式に参加されました）。広島、長崎の被爆体験の伝承などを通じて核兵器の廃絶を訴え続けてきたことが高く評価されました。広島被団協の理事長とボランティア活動をしている学生たちが、記者会見で涙ながらにコメントをされていた姿に感銘を受けました。

2025年の干支は「乙巳（きのとみ）」です。新しい挑戦や転換がテーマとなる年です。これまでの努力や準備が実を結びはじめ、勢いが増していく年、きっと幸運に導かれる年となることでしょう。

これまで理想とする企業像や企業理念を実現するために、経営者として様々な提言をしてきました。そして、私が経営者として行きついたビジョンが「A S O N E Ⅱ 一致団結」です。今後、市場や政策や制度がどう変わろうとも、利用者の皆様のサービスの質の向上、質の高いかつ効率的な介護の提供を目指して、常にA S O N Eであれば、成果をあげ評価もされ淘汰されることはないと思っています。はいよろこんで！ あと一歩踏み出して！ 出来ることなら、出来ることまで！

『「しよがない」を漢字で書くと「笑がない」。「笑がない」って諦めていたら笑いのない世の中になってしまう。でも「やってみま笑！」って笑い、楽しみながら動いたら必ず笑いがあふれる世の中になる。』

皆様のご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

ディア・レストグループ

代表 藤川 泰成



令和 7 年 新年挨拶

あけましておめでとうございます。

皆様には、お健やかな新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。旧年中も新型コロナウイルスと季節性インフルエンザの影響を受ける中、皆様方には当施設の運営にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、去年は多くの災害が発生した年でもありました。特に能登半島が度重なる災害に見舞われたほか、8 月には日向灘を震源とする地震が発生し、南海トラフ地震臨時情報が初めて発表されるなど、皆様にも大きな不安をもたらしたと思います。

災害が激甚化、頻発化する中、万が一に備えるための確かな災害対策の必要性を痛感したところです。

さて、昨年を振り返りますと、国内においては解散総選挙、その翌月にはアメリカ大統領選挙と選挙イヤーでした。結果自民党は過半数割れの少数与党となり、アメリカでは共産党のトランプ氏が大統領に返り咲く結果になりました。いずれにしても今までとは少し違った政治状況となる事は間違いなく、国民生活にも様々な影響が出てくることは必至とされています。加えてコロナ収束後の物価高騰も依然として継続し原材料費や人件費の高騰は福祉業界のみならず、多くの企業が影響を受けています。

また、去年は介護保険が改定され、ポイントとして「財務諸表の公表を義務化」「介護情報基盤の整備」「科学的介護情報システム LIFE の推進」「介護サービス事業所の生産性向上」等が盛り込まれました。人口減少、少子高齢化が進み若年人が減少し、介護を担う若い人材も不足している中、新規学卒採用も大変厳しい状況になっています。そうした中、ディア・レストグループにおいては代表取締役社長が、十数年前より積極的にグローバル人材の採用を行っています。グループ全体で 61 名の外国人が活躍してくれているうち、ディア・レスト福山では 24 名の外国人が頑張ってくれています。言語の壁は決して低いものではありませんが、海を渡ってくる彼、彼女らはその熱意とともに法人の貴重な戦力になっています。そして書類の電子化、様々なシステム導入等、生産性の向上についてはしっかり取り組みを行っています。

去年のスポーツ界では、世界レベルでの活躍に沸いた米大リーグ・ドジャースの大谷翔平選手の前人未到の 50 本塁打、50 盗塁 (50-50) でした。長い歴史の中で初めて達成した記録には、日本人にとどまらず世界中を熱くさせてくれました。

そして、新型コロナウイルス感染拡大以降、初めて完全な形で開催されたパリオリンピック・パラリンピックで、日本選手の活躍は大きな話題となりました。計 45 個のメダルは海外で開催された大会での最多数を獲得しました。「筋書きのないドラマ」だからこそ勝っても負けても、そこに 4 年分の想いがあるから感動が生まれるのだと思います。4 年後のオリンピックの感動を待ちたいと思いました。

毎年お正月の風物詩となった東京箱根間往復大学駅伝競走も、今年 2025 年で 101 回を迎えました。毎回感動的なドラマが起きる箱根駅伝ですが、2 日の往路で優勝した青山学院大学が 10 時間 41 分 19 秒の大会新記録で 2 年連続 8 度目の総合優勝を飾りました。若林選手、野村選手が「山決戦」で抜群の勝負強さを見せてくれました。今回中央大学は惜しくも 5 位という結果にはなりましたが、10 区でゴールテープを切った藤田大智選手の力走には涙が流れました。

実況アナウンサーの話で、『「正直、一度は諦めた」折れそうな心を支えてくれたのは昨年 10 月に亡くなった母。「箱根の夢だけは忘れないでね。」という母の最期の言葉を胸に、自らを奮い立たせ走っています。』と実況されていました。懸命に走る藤田選手はきっと天国のお母さんに届けた力走だったと思います。個人の力だけではない 1 本の櫂を 10 人で繋ぐチーム力に、出場した選手、そしてメンバーから外れた人たちからも様々な感動をもらった 2 日間でした。

私事ですが、親戚の子が今回「花の 2 区」を走り、目頭を熱くしながらテレビ前で応援していました。

さて、本年は巳年です。2025 年（令和 7 年）は 60 年に 1 度めぐって来る「乙巳（きのと・み）」だそうです。蛇と言えば、しばしば嫌われもの扱いされがちですが、一方で脱皮を繰り返して成長することや、その生命力の強さから「再生」「復活」「長寿」を象徴し縁起がいい生き物とされることもあります。36 年前の 1989 年は昭和が終わり、平成が始まった年です。24 年前は「聖域なき構造改革」を掲げた小泉純一郎政権が誕生しました。12 年前の 2013 年は「アベノミクス」が本格的に始動した年です。「時代が動いた時」の記事を見ていると様々なことがあったと振り返ることばかりでした。

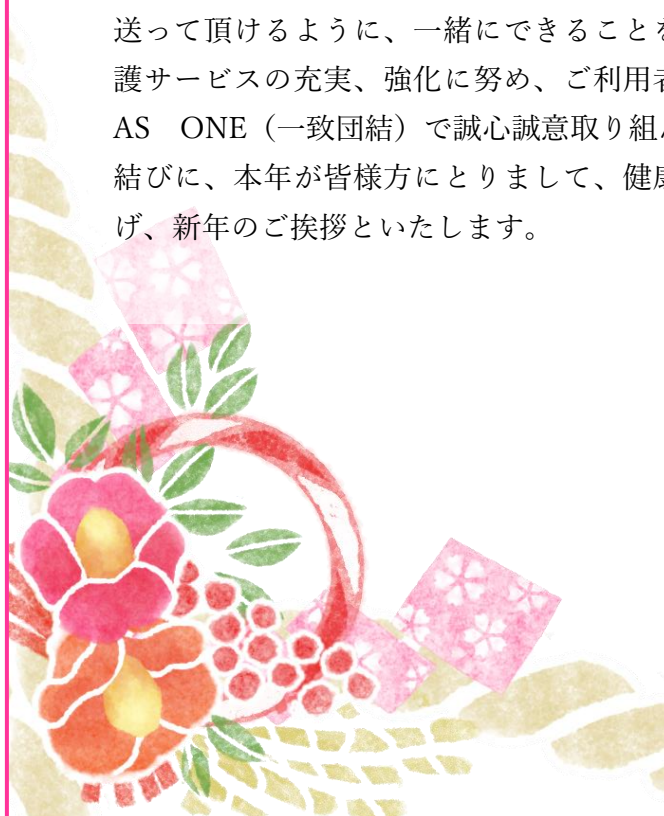
今回の 2025 年の巳年は「鬼が出るか蛇が出るか」いったいどんな試練が、またどんな喜びが私たちを待ち受けているのでしょうか。

どんな困難に直面しても「蛇に睨まれた蛙」のように委縮することなく、チャンスがあれば「長蛇を逸する」ことなく、ひとたび目標を定めたならば「竜頭蛇尾」に終わることがないように、健康に留意しつつ充実した 1 年にしていきたいと思います。

2025 年問題として 75 歳以上の高齢者が約 2200 万人に達し、介護保険サービスの需要が急増すると予測され、今後めまぐるしく変化する制度にも、私たちは迅速に対応しご利用者様、ご家族様と共に介護を考え、コンセプトでもある「ひとにやさしい介護」を大切にして参りたいと思います。ここで生活して頂いている皆様方が、やさしさと穏やかさを感じ安心した日々を送って頂けるように、一緒にできることを考えながら皆様から喜んで頂けるように、更なる介護サービスの充実、強化に努め、ご利用者様、ご家族様、地域の皆様方の信頼に応えるべく、AS ONE（一致団結）で誠心誠意取り組んで参ります。

結びに、本年が皆様方にとりまして、健康で幸多い一年でありますように心からご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

施設長 橋本愛子



門松

毎年、男性スタッフが作る門松。
今年も立派に出来上がり、神様をお迎えしました。



あけまして
おめでとう
2025

初日の出



天気も良く、きれいな初日の出を見ることができました。
今年も皆様にとって素敵な年になりますように！！



おせち・年賀状

おせちは縁起の良い食べ物ばかり。
スタッフから年賀状を渡しました。



獅子舞

獅子舞が登場し、頭を噛んで周り無病息災を願いました。

獅子に邪気を食べて
もらったから元気に
過ごせるわね

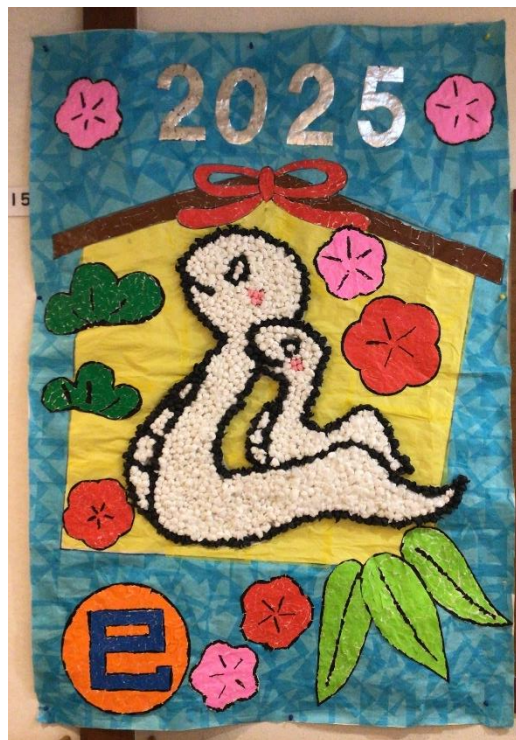


【1号棟】

干支の壁画作り

皆で協力して今年も2階と3階に立派な壁画ができました。

合わせたらどんな作品が完成するかな？



書初め



書初め。お正月雰囲気味わえたわ。

正月花

12月26日(木)



松、千両、葉牡丹が入ると正月ですね～
一年が経つのが早いですね～

忘年会（寿司バイキング）

12月13日（金）

職人さんが目の前で握ってくださり、寿司桶から食べたいネタを選んでいただきました。
美味しすぎて食べ過ぎた方も・・・
次回の寿司バイキングもお楽しみに！



目の前で握ってもらってお寿司屋さん
食べに来たみたい～



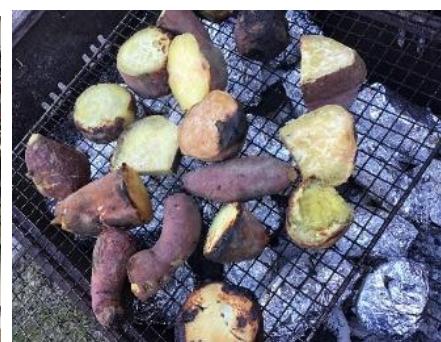
今日は何事？
豪華な食事ですね～



焼き芋

12月9日（月）

「ホクホクの焼き芋を食べるためなら頑張れる！」と下準備を入居者様で行いました。
炭火で焼き、甘い香りに包まれる中食べる
焼き芋は大好評でした。



外で食べると格別
美味しいですね～



ホクホクでとても
美味しい～！

【1号棟】



クリスマス喫茶

12月24日(火)



いつもと違う雰囲気食べるケーキは特別美味しいね～



作業療法

厚紙で作ったわっかに好きな色の花紙をかぶせて織り込み丸を作りあげました。とっても可愛いクリスマスリースが出来上がりました。



入浴イベント 柚子湯

12月12日(木)
～14日(土)



ゆずの香りいっぱい。
身体ポカポカで気持ちよかった～！



忘年会「寿司バイキング」

12月13日(金)

【2号棟】

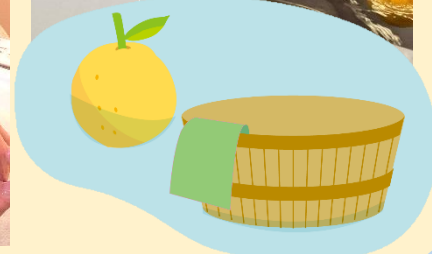
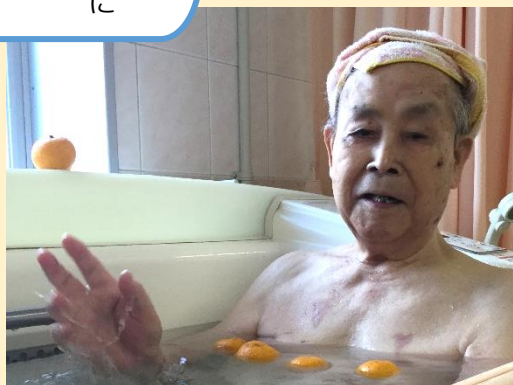


入浴イベント週間（柚子湯）

12月16日(月)～12月22日(日)

ぽかぽか

ゆずの香り大好きなのよ。
お風呂に入ると風邪予防にもなるし、美肌効果もあって、最高よね!



クリスマスランチ (テイクアウト)

12月19日(木)

【2号棟】



いただきます



MERRY CHRISTMAS

感染症予防の為、残念ながら予定していたクッキングレクが出来ずテイクアウトに変更しましたが、皆様に喜んで食べて頂くことが出来ました。また、日を改めて出来立ての天ぷら等を行う予定ですので、お楽しみに！！

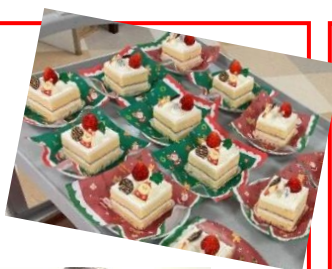


美味しそうなものが沢山あって、どれにしようか悩むな～。



クリスマス喫茶 (シャトレゼ)

12月19日(木)



可愛いサンタが乗っていて
食べるのがもったいないわね！



クリスマス会

12月25日(水)



可愛いサンタさんが
来てくれたわ♪



【2号棟】

1月1日、2日



おせち料理、豪華だね。
黒豆が大好きだから嬉しいわ。



昨年に引き続き、夫婦仲良く
過ごしていこうと思います！

今年も健康で、毎日笑顔で
過ごせますように…。



書初め



初めて書初めに挑戦しました。難しかったけど、楽しかったです。



今年は巳年!!
笑顔を絶やさず
生活するわ。



生け花

～正月花～

12月26日（木）

豪華な正月花を生けました。実習生たちと楽しく行いました。



ゆず茶作り

1月5日（日）



柚の香りがホールに充満して、幸せだわ♡
出来上がったら、たくさん飲むわよ。



1月・2月 行事予定表

1月23日(木) 13:30～ 散髪(1号棟)
1月28日(火) 14:00～ 移動売店(中山商店様)
1月28日(火) 14:00～ 生け花教室
2月 3日(月) 14:00～ 節分
2月 7日(金) 13:00～ 散髪(2号棟)
2月10日(月) 14:00～ 移動売店(中山商店様)
2月20日(木) 14:00～ 初釜
2月25日(火) 14:00～ 移動売店(中山商店様)
2月25日(火) 14:00～ 生け花教室
※毎週木曜日、15時30分～ 移動売店「おまかせくん」
※行事内容は変更になることもございますので、予めご了承ください。

健康保険証についてのお知らせ

昨年12月2日から健康保険証の新規発行が終了していますが、現在使用している後期高齢者・国民健康保険証は有効期限までは使用できます。

使用できなくなった後は、「資格確認書」を持参して受診する必要があります。

マイナンバーカードを取得していない方、健康保険証の利用登録をされていない方等には「資格確認書」が申請なしで保険者から交付されますので、この資格確認書をご利用いただくことで引き続きこれまで通り保険診療を受けることができます。

2024年

ディア・レスト福山 MVP・MIP

全職員の投票で選んでいます。

MVP・・・ビジョンである「AS ONE＝一致団結」して最も価値ある活躍をし、働きやすい職場にするためにアイデアを出し、業務改善するために自ら行動した職員

MIP・・・施設、入居者様のために前向きに熱心に頑張り、1年間で最も印象に残った職員



2号棟
渡邊美香



1号棟
イカ



2号棟
リザ



介護技能実習生紹介

インドネシアから勉強のために来ました。

2号棟配属となります。よろしくお願い致します。



デウィ ティカ アディラ リフカ

編集後記

明けましておめでとうございます。

全国的に穏やかな晴天に恵まれたお正月でしたが一転、今季最強寒波で日本海側では豪雪となり温暖な瀬戸内海側も積雪や路面の凍結が心配です。

今年の干支は乙巳。しなやかな発想と成長の年とのこと。何事にも柔軟に日々成長（老化ではなく）していけたらと思っています。

本年もディア・レスト福山スタッフ一同どうぞよろしくお願い致します。
看護主任 的場秋江

※写真撮影のため一時的にマスクをはずしております。また、飲食の際には手洗い・アルコール消毒をしています。